

# 平成 22 年度教育委員会の開催概要

## 第 1 回 定例教育委員会

### 1 開催年月日

平成 22 年 4 月 8 日（木）

### 2 主な議事の概要

[説明事項 1] 平成 22 年度奈良県教科用図書選定審議会委員の委嘱（任命）について

奈良県教科用図書選定審議会を構成する、学校関係者、学識経験者及び指導主事等、委員委嘱を予定している候補者について説明があり、承認されました。

[説明事項 2] 平成 22 年度奈良県教科用図書選定審議会に対する諮問事項について

平成 22 年度に小学校教科用図書及び学校教育法附則第 9 条の規定による小・中学校特別支援学級及び特別支援学校の小・中学部で使用する教科用図書の採択が行なわれるにあたり、採択に関し、教科用図書選定審議会に対する、指導、助言又は援助に関する諮問事項の内容を「奈良県内の義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択が適正かつ公正に行われるための指導、助言又は援助について」とすることの説明があり、承認されました。

[報告事項 1] 平成 21 年度包括外部監査の結果報告について

平成 21 年度包括外部監査結果報告の概要について、報告がありました承されました。

委員から、監査を行った監査法人に関する質問や、この監査が自治法上のテーマを下に監査を行ったのかといった質問があり、事務局からトーマツという監査法人が実施したこと、監査の実施は補助金事務ということに対する監査の実施であり、監査の結果もう少し市町村と連携したり市町村が事業を選択できるようにしてはどうかという意見があったとの回答がありました。

[報告事項 2] 平成 22 年 4 月人事異動の概要について

平成 22 年 4 月 1 日付けの人事異動件数及び特徴等について、報告があり了承されました。

委員から、年齢別退職者数を見ると、59 歳以下が多いのは、今日的な傾向か退職勧奨をしているのかと質問があり、事務局から、退職金が割り増しされる勧奨制度はあるが、早期退職する理由としては体力的にきつい、介護の問題等があると回答がありました。

また、委員から新校長、新教頭の平均年齢について質問があり、事務局からは校長で 57 歳、教頭で 55 歳くらいで、県立学校の最年少の校長教頭とも 50 歳代であるとの回答がありました。

また、委員から長期勤務者の比率が下がらない理由、地教委の人事交流、障害者雇用の状況について質問があり、事務局から、人事異動には受け手が必要であるため、病気やクラブ活動が理由の場合もあること、障害者雇用の率は法定を超えていること、地教委間の交流は、学校数が減少した関係で進んでいるとの回答がありました。

また、委員から私学との人事交流に関する質問があり、事務局から、勤務条件が整ったところから実施しているとの回答がありました。